

能登地震

篠山産業 篠山鳳鳴 篠山東雲 高校生36人 駅前で募金活動



能登半島地震の被災者への寄付を募る
高校生たち＝JR篠山口駅前

丹波篠山

能登半島地震の被災地を支援するため、丹波篠山市の高校生たちが2日、丹波篠山市大沢のJR篠山口駅前で通行人に寄付を呼びかけた。

篠山産業、篠山鳳鳴、篠山東雲の3高校から有志36人が集まり、同駅の東西の入り口に立った。募金箱は新型コロナウイルス対策の間仕切り板を材料に、篠山産業高校の生徒たちがレーザー加工機で作った。

同校2年の さん

(17)は地震直前の昨年末、旅行で石川県を訪問。「感銘を受けた景色が崩れてし

まったのをSNSで見たし、亡くなった人も多い。すてきな場所だったので、

2024年2月5日
神戸新聞